



令和2年2月6日

中部地方整備局 水災害予報センター

三重県 施設災害対策課

鈴鹿市 防災危機管理課

洪水からの「逃げ遅れゼロ」 要配慮者利用施設の一斉避難訓練を実施

三重県鈴鹿市は大雨による浸水を想定し、要配慮者利用施設を対象とした「一斉避難訓練」を実施します。

この「一斉避難訓練」は、要配慮者利用施設毎に準備されている「避難確保計画」の実効性を高めるため、鈴鹿市からの避難情報の提供をきっかけとして、市内の参加施設が同日に避難訓練を行うものです。

1. 概要

平成29年6月の改正水防法施行に伴い、浸水想定区域内の要配慮者利用施設は、避難確保計画の作成と訓練の実施が義務となりました。

中部地方整備局では令和元年に「訓練のモデル都市」として、鈴鹿市を選定し、避難確保計画の実効性を高めるための「一斉避難訓練」の運営等を支援します。

2. 日時

令和2年2月13日（木）（時間は各施設で設定します）

3. 場所

鈴鹿市内における各要配慮者利用施設（参加施設）

※各施設の都合により、別日に実施するなど、上記の日に訓練を実施しない施設もあります。

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、鈴鹿市政記者クラブ

5. 問い合わせ先

＜施策に関すること＞

中部地方整備局 河川部 水災害予報センター

水災害対策専門官 川嶋 浩一

TEL：052-685-5117

＜訓練の概要に関すること＞

鈴鹿市 危機管理部 防災危機管理課

防災グループリーダー 澤田 大輔

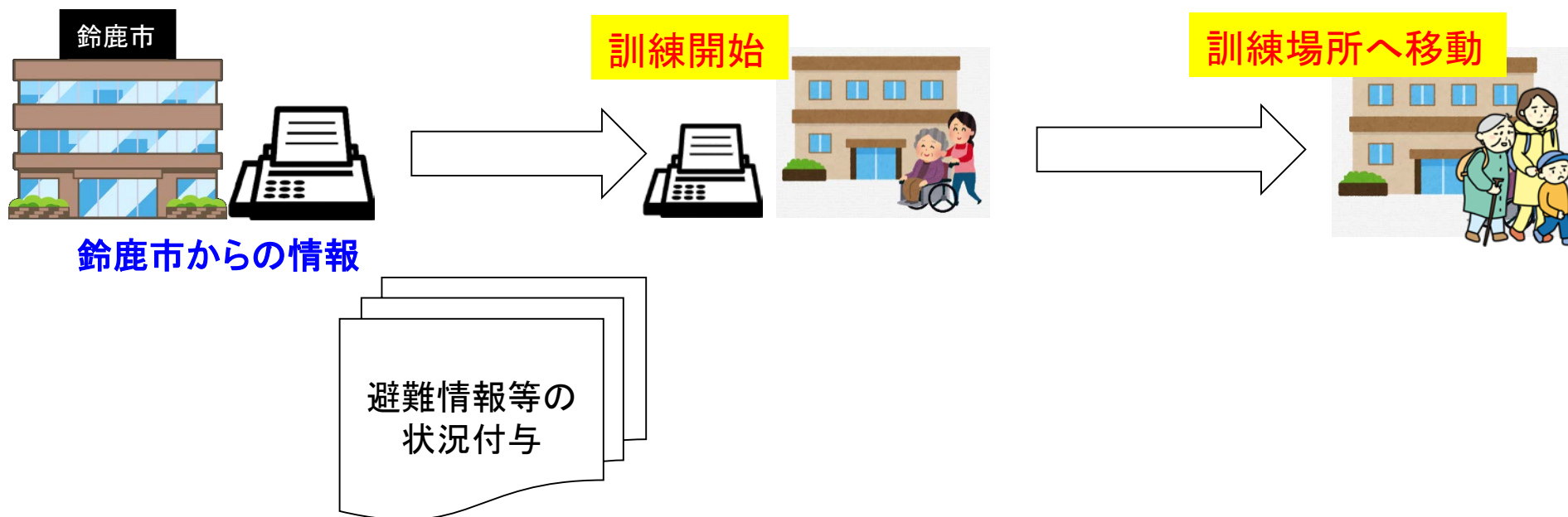
防災グループ 白倉 剛大

TEL：059-382-9968

※現地取材をご希望の報道機関におかれましては、2月12日（水）12時までに別紙「取材登録書」をFAXにて提出をお願い致します。具体的な施設名等の詳細をお知らせ致します。

□2月13日(木)に【鈴鹿市一斉避難訓練】を実施します。

- ①鈴鹿市役所から一斉避難訓練の参加施設宛に、FAXにより、「避難情報」等、水害のおそれがある場合の情報提供や連絡(状況付与)を行います。
- ②参加施設は、「状況付与」をきっかけとして、「大雨に関する情報収集」や「施設管理者等による避難準備の開始や避難の判断」、「避難場所までの移動」などの訓練を行います。



鈴鹿市一斉避難訓練 取材登録書

取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。
具体的な施設名等の詳細をお知らせ致します。

申込期限： 2月12日（水） 12時00分 まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

（1）ご氏名 _____

（2）連絡先 TEL _____

（3）メールアドレス 又は FAX

（4）取材人数 _____人

3. 送 信 先 (FAX) 052 - 953 - 8310

4. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 河川部 水災害予報センター
水災害対策専門官 川嶋 浩一
水防企画係長 櫛濱 学
(TEL) 052 - 685 - 5117